

平成30年度依存症相談実務者研修開催要領

1 目的

依存症に関する実践的な知識を身につけ、相談支援者のスキルアップを図る。

2 主催

山口県精神保健福祉センター

3 対象者

精神保健福祉に関する相談対応経験が3年以上ある健康福祉センター・市町精神保健担当等
行政職員、精神科医療機関職員、相談支援事業所職員

4 定員

50名程度

5 日程及び内容

詳細は裏面「平成30年度依存症相談実務者研修プログラム」参照

6 場所

山口県防府総合庁舎 別棟会議室（防府市駅南町13-40）

※平日のため一般来庁者もあり、駐車台数には限りがありますので、乗り合わせで来ていただきますようお願いいたします。また、公共交通機関や近隣の有料駐車場の利用もご検討下さい。

7 申込方法等

(1) 申込方法 別紙「平成30年度依存症相談実務者研修申込書」により FAX で申込む。

(2) 申込先 〒747-0801 防府市駅南町13-40 防府総合庁舎2階
山口県精神保健福祉センター TEL：0835-27-3480
FAX：0835-27-4457

(3) 申込期限 平成30年9月12日（水）

8 その他

申込は先着順で、定員を超え受講をお断りする場合のみ電話等で連絡します。

9 持参物

『アディクション相談対応マニュアル』をお持ちの方はご持参ください。

※H30.6.18開催の「依存症基礎研修」に参加された方には配布しております。

平成30年度依存症相談実務者研修プログラム

【日 時】平成30年9月20日（木） 13時00分から16時30分まで

【場 所】山口県防府総合庁舎 別棟会議室（防府市駅南町13-40）

【プログラム】

12:30～

受付

13:00～14:30

講義

「ギャンブル依存症の理解と対応」

講師：山口県精神保健福祉センター 所長 河野通英

14:40～16:30

講義・事例紹介

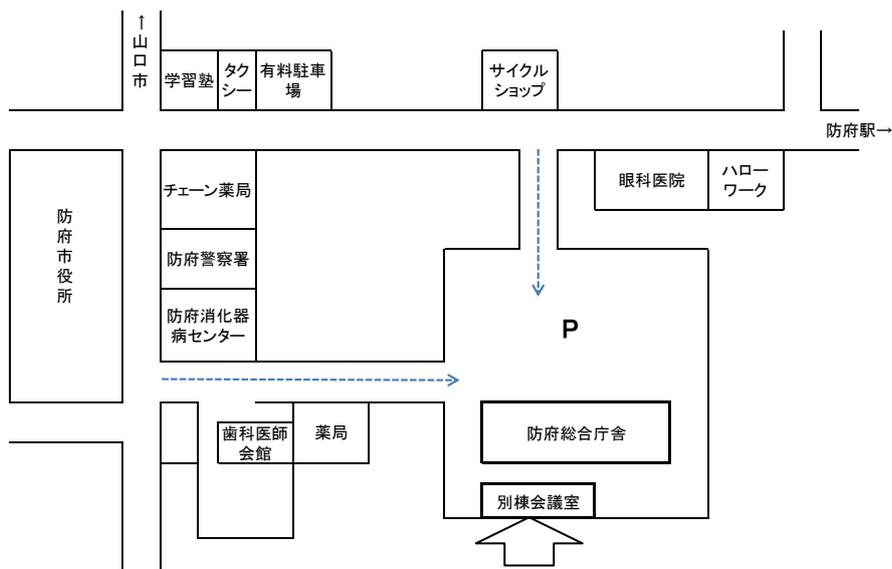
「精神科病院におけるギャンブル依存症の相談状況や支援の実際について」

講師：高嶺病院 精神保健福祉士 岡村真紀 氏

グループワーク（事例検討）

- ◆前半は、相談機関等において、ギャンブルによる問題を抱えた家族に対してどう対応したらいいのか、インテークやアセスメントの方法、援助資源へのつなぎ方等、介入のポイント等について学びます。
- ◆後半は、医療機関における相談状況や事例等をとおして、支援の実際について知り、回復の流れなどについて学びます。

【会場地図】



＜研修担当者より＞

依存症は、家族内で問題を抱え込み、どうにも立ち行かなくなった段階で相談があったり、別の問題で支援者が介入したりする中で問題が発覚するケースが多いと思われます。ギャンブル依存症の場合も、借金や暴力等の問題から相談につながるケースが多いです。

対応の考え方や実際の事例等を通して、ギャンブル依存症の支援について具体的なイメージを持って頂けるような研修にしたいと考えております。皆様の参加をお待ちしております。

【別紙】

精神保健福祉センター行き（送付票不要）

FAX：0835-27-4457

申込期限 平成30年9月12日（水）まで

平成30年度依存症相談実務者研修申込書

【所属】 _____

【担当者名・電話番号】 _____

氏 名	職種・役職